第24号

2023年7月



北·上京区版 連絡先 京都平和委員会 075-811-3203

2023国民平和大行進

6月21日 東京一広島コースが京都へ

7月1日 市内各地で網の目行進

6月21日、国民平和大行進が滋賀県から京都府に引き継がれました。山科のラクト山科公園で引き継ぎ式を行った後、蹴上に移動。蹴上から三条通を通って、市役所前までのコースです。東京一広島コースの通し行進者である村上厚子さんや、府内の通し行進者、被爆者・2世、3世の皆さんを先頭に各団体ののぼりを持った皆さんが続きます。今年は、生協のパレードの皆さんもご一緒に行進されたので、総勢200名になりました。

京都平和委員会ののぼりももちろんあるのですが、真ん中より後ろだったので、写真では見えませんね、残念。

平和委員会ののぼりがもう一つありました。奈良県平和委員会ののぼりです。ちょっとお話を聞いてみました。

この日、大津市役所から歩いているそうで、東大阪まで9日間行進をされるとのこと。コロナの前にも京都を歩いたそうで、あの頃は峠を越えたと記憶していたので楽しみにしていたのだけれど、今回は距離が短くなって残念だ、といわれていました。

市役所前では、京都市からの連帯のメッセージをはじめ、40日以上 も行進してこられてた村上さんのお

元気な挨拶などがありました。

空模様も、行進中は雨が降ることもなく、これも皆さんの日頃の行いが よかったからでしょう。



7月1日は北上平和行進でした。

北区の鹿の下公園に集合し、大宮通の商店街を南下。集合地点では 傘が必要でしたが、歩いているうちに雨も上がってきました。商店の 中から出てきて手を振ってくださる人もあり、天気が悪くてもなんの その!です。

予定時刻より早く、船岡山の休憩地点に到着。体調が悪く、行進はできないけれど、と私たちを待っていて激励してくださったのは京都原

水爆被災者懇談会代表の花垣ル

ミさん。いつもありがとうございます。

また、長崎の世界大会に参加される5名の方からの決意表明 もありました。暑い夏ですが、たくさんの元気をもらって帰っ てきてほしいです。

行進は、出入りがありつつも80名が参加。千本中立売あたりからはまた傘が必要になりましたが、元気に府庁東門まで行進しました。ゴール地点では今年も府職労の皆さんが、お茶とおしぼりで待っていてくださいました。ありがとうございました。



日本平和委員会全国大会がありました

全国大会の報告は、平和新聞に掲載されると思いますので、参加してのこぼれ話的な感想をご報告します。 皆さんは「四谷姉妹」をご存じでしょうか。阿佐ヶ谷姉妹の兄弟ではありません。日本平和委員会の代表理事でもある 岸松江弁護士と、青龍美和子弁護士が憲法のことを知ってもらおうと始めた漫才のコンビです。東京法律事務所のホ ームページにYouTubeがアップされていますので、是非ご覧ください。

https://www.youtube.com/watch?v=ceGtsbxoHOM

今回の大会では、岸松江さんからの報告がありました。最近一番受けているのは掲載している「四谷姉妹が考える安保3文書」なんだそうです。安保3文書の正式名称は漢字ばかりでとっつきにくいですが、その内容との対比でこの説明をすると、「戦争の準備より平和の準備を」ということが、ストンと落ちるように思われませんか?

お話を聞きながら、自分のことばで語ることが大事だと云うことを実感しました。自分のことばで語るためにはまずは理解することが必要なのですが。

四谷姉妹が考える安保3文書(安全保障政策) 「防衛力整備計画」 「国家防衛戦略」 「国家安全保障戦略」 軍事費削って福祉・教育へ) (攻撃したくない国を目指す) (日本にいる人々の生活を保障) • 共同軍事演習の即 • アニメ・音楽・自然・ 平和外交で日本の 時中止 日本文化等の積極 安全を守る ・最強の防衛は世界 的な発信 食料・エネルギー自 の軍縮・非核化 • 教育の充実、科学技 給率100%に、自然 • 四谷姉妹を「9条大 術振興、世界の貧 災害への備え 困·温暖化対策技術 使」にして、日本の憲 農業・自然再生エネ 法9条を世界に広げ を無償で提供 ルギーの振興、原 核兵器廃止・軍縮の 発廃炉 先頭に • 核兵器禁止条約批 准、非核3原則厳守

もう一つ興味深勝ったのは、分科会で千坂事務局長が報告した「日本財団」が行った18歳1000人を対象とした 調査です。

https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen_survey

日本が平和なのはなぜか、という設問で一番多かったのは「非核三原則」二番目は「憲法」という回答でした。なんとなく若者は政治に無関心とか平和に関心がないとか云われがちですが、ぴったりと答えるような問いかけと運動を工夫しないといけないといわれている気がしました。

お時間があればご視聴ください

その1 沖縄連帯集会 前泊博盛沖縄国際大学大学院教授のお話。「安保3文書と台湾有事」

異次元の大軍拡と敵基地攻撃能力の保有が進められている背景に「台湾有事」があげられている。だしガ言い出して誰が得をするのか、との指摘。「軍は民を守らない」が沖縄戦の教訓だ、と。市内網の目行進と同時刻に円山で開催された集会です。お話を聞きたかったけれど聞くことができなかったという方は是非。

https://youtu.be/EnvWuMSDYdk

その2 オンライン学習会 石川康宏神戸女学院大学名誉教授のお話。「明日、となりの人に話したくなる平和の話」とてもわかりやすいお話でした。本当に次の日に職場で隣の人に話した方もあるそうです(と、聞いた人がいっていました)。レジュメが必要な方はご連絡をいただければお送りします。これを見ただけでもわかったような気がしてしまいます。 https://youtu.be/n2lFvR36GHY

編集人から

ちょっと長めの編集後記。西京区では6月25日に20回目になる西京ピースウォークが開催され60人が参加し、阪急洛西口からJR桂川駅までパレードしたそうです。自衛隊の駐屯地もあり「強靱化」計画で戦争準備が進められる中、「戦争の準備より平和の準備を」との行動。7月5日には福知山駐屯地に米兵が来て射撃演習。自衛隊の駐屯地はすでにアメリカのもの? 福知山平和委員会が監視行動を続け、6日には片岡理事長も現地に飛びました。日本各地で「新たな戦前」といえる状況が起こっています。「あれは沖縄のこと」ではなく京都のことでもあります。今日は七夕、「戦争も核兵器もない平和な世界になりますように」

太田 啓子 miyakowasure@hera.eonet.ne.jp